



(43) 國際公開日  
2005 年 2 月 3 日 (03.02.2005)

**PCT**

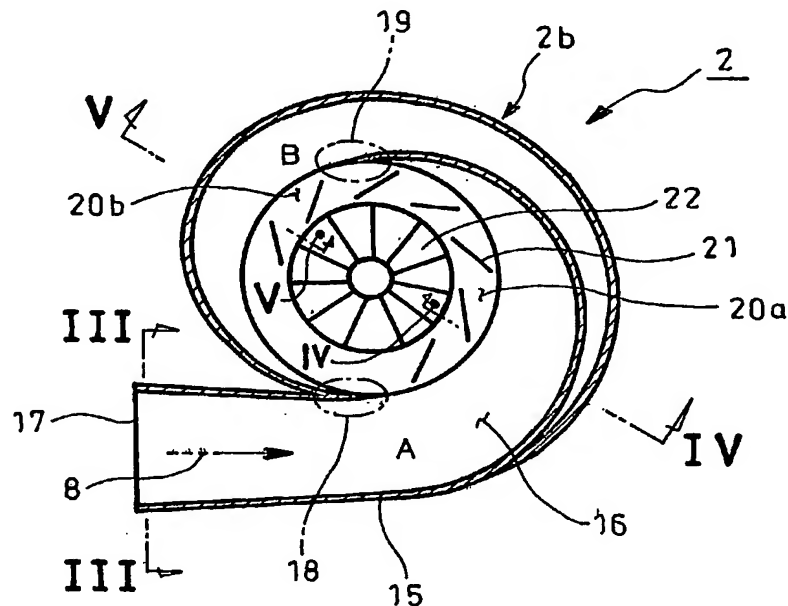
(10) 国際公開番号  
**WO 2005/010330 A1**

- |  |   |
|--|---|
| (S1) 国際特許分類 <sup>7</sup> : F02B 37/00, 39/00, 37/02, F02M 25/07  | (71) 出願人 (日本, オーストリア, ベルギー, ブルガリア, スイス, キプロス, チェッコ, ドイツ, デンマーク, エストニア, スペイン, フィンランド, フランス, 英国, ギリシャ, ハンガリー, アイルランド, イタリア, ルクセンブルグ, モナコ, オランダ, ポルトガル, ルーマニア, スウェーデン, スロヴァニア, スロヴァキア, トルコについてののみ): 日野自動車株式会社 (HINO MOTORS, LTD.) [JP/JP]; 〒191-8660 東京都日野市日野台 3 丁目 1 番地 1 Tokyo (JP). |
| (21) 国際出願番号: PCT/JP2003/009588   | (72) 発明者; および   |
| (22) 国際出願日: 2003 年 7 月 29 日 (29.07.2003)   | (75) 発明者/出願人 (米国についてののみ): 下川 清広 (SHIMOKAWA, Kiyohiro) [JP/JP]; 〒191-8660 東京都日野市日野台 3 丁目 1 番地 1 日野自動車株式会社内 Tokyo (JP). 渡邊 嘉清 (WATANABE, Yoshikiyo) [JP/JP]; 〒106-0047 東京都港区南麻布 4-1 1-2 1 ランディック南麻布ビル 2 F Tokyo (JP).   |
| (25) 国際出願の言語: 日本語  |   |
| (26) 国際公開の言語: 日本語  |   |
| (71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): ハネウェルターボチャージングシステムズ ジャパン株式会社 (HONEYWELL TURBOCHARGING SYSTEMS JAPAN INC) [JP/JP]; 〒106-0047 東京都港区南麻布 4-1 1-2 1 ランディック南麻布ビル 2 F Tokyo (JP). |   |

[続葉有]

**(54) Title:** TURBOCHARGER

(54) 発明の名称: ターボチャージャ



**(57) Abstract:** A turbocharger (2) to be mounted on an engine (1) has an EGR pipe (11) for extracting part of the exhaust gas (8) from an exhaust manifold (9) to re-circulate it to a suction pipe (4), the exhaust manifold (9) being internally divided by a partition wall (14) to avoid exhaust gas interference between cylinders (7), wherein a turbine scroll (15) is internally divided for communication with the outlet flow path of the exhaust manifold (9) by a partition wall (16), and of the flow paths (A, B) divided by the partition wall (16), the one for extraction of the re-circulation exhaust gas (8) is smaller in flow path cross-sectional area than the other not for extraction of the re-circulation exhaust gas (8).

(57) 要約: 排気マニホールド (9) から排気ガス (8) の一部を抜き出して吸気管 (4) へ再循環する EGR パイプ (11) を装備し且つ排気マニホールド (

〔統葉有〕

**WO 2005/010330 A1**



ディック南麻布ビル２Ｆ ハネウエル ターボチャージングシステムズ ジャパン株式会社内 Tokyo (JP).

(74) 代理人: 山田 恒光, 外(YAMADA,Tsunemitsu et al.);  
〒101-0047 東京都千代田区 内神田三丁目 5 番 3 号  
矢萩第二ビル Tokyo (JP).

(81) 指定国 (国内): AE, AG, AL, AM, AU, AZ, BA, BB, BR, BY, BZ, CA, CN, CO, CR, CU, DM, DZ, EC, GE, GH, GM, HR, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NI, NO, NZ, OM, PG, PH, PL, RU, SC, SD, SG, SL, SY, TJ, TM, TN, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, YU, ZA, ZM, ZW.

(84) 指定国 (広域): ARIPO 特許 (GH, GM, KE, LS, MW, MZ, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア特許 (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ特許 (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IT, LU, MC, NL, PT, RO, SE, SI, SK, TR), OAPI 特許 (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

添付公開書類:

— 国際調査報告書

2 文字コード及び他の略語については、定期発行される各 PCT ガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイダンスノート」を参照。

9) 内を各気筒 (7) の排気干渉が生じないように隔壁 (14) で分割したエンジン (1) に搭載するためのターボチャージャ (2) に関し、タービンスクロール (15) 内を排気マニホールド (9) の出口流路と連続するように隔壁 (16) で分割し、該隔壁 (16) により分割された流路 (A) (B) のうちの再循環用排気ガス (8) の抜き出しを行う側が、再循環用排気ガス (8) の抜き出しを行わない側よりも流路断面積が小さくなるように形成する。